

8. **さんの痛みについてお聞きします。

1) **さんの痛みのコントロールをどのようにしていますか。本人の生活や反応を含めて痛みのコントロールをどのようにしているかを、具体的に記入してください。

- < 評価尺度 >
- 本人の生活，反応を含めて
- ・痛みのコントロールを述べている **2点**
 - ・個性が見えない／マニュアル的／処方のみを述べている **1点**
 - ・答えられない **0点**

2) その結果、**さんの痛みはコントロールされていますか。

- ・根拠を含めて効果判定を述べている **2点**
- ・効果判定をしているが根拠が不明瞭である **1点**
- ・効果を判定していない **0点**

3) 痛みがコントロールされている、あるいはされていないと思う理由を述べてください。

4) 痛みの治療について医師にどのように働きかけていますか。以下から選択し、かつその内容を記入してください。

- 意見を言っている
- ・現状、根拠を含めて改善策を言っている **3点**
 - ・改善策はあるが根拠を述べていない **2点**
 - ・現状を言っているが改善策がない **1点**

- a. 現状、根拠を含めて改善策を言っている
- b. 改善策はあるが根拠を述べていない
- c. 現状を述べているが改善策がない
- d. 意見を言っていない

* 働きかけた言葉や内容を具体的に記入してください。

- 意見を言っていない **0点**

< 評価尺度 >

5) **さんの痛みの状態は本人にどのように説明していますか。

- a. 原因、根拠を具体的に伝えている
- b. 具体的ではないが伝えている
- c. 本人が原因・根拠をわかっていると思うので、伝えていない
- d. 全く伝えていない

イ 具体的に原因・根拠を言っている 2点

・伝えているが内容は不明 1点

・言っていない 0点

6) 痛みに対してなぜその方法を用いているか、**さんに説明していますか。

- a. 説明している
- b. 説明していない

ロ・ハ・ニ) 各項目毎に

・説明している 1点

・説明していない 0点

* 説明している方はどのように説明しているか、具体的に書いてください。

7) 痛みに関してどのような看護ケアを提供するか説明していますか。

- a. 説明している
- b. 説明していない

* 説明している方はどのように説明しているか、具体的に書いてください。

8) 痛みに関する見通しを、**さんにどのように説明していますか。

- a. 説明している
- b. 説明していない

* 説明している方はどのように説明しているか、具体的に書いてください。

9. ケアの変更についてお聞きします。

1) **さんの痛みに対し前に行っていたことと、今日あなたが変えたことはありますか。

() はい→ それはなぜですか。

() いいえ→ それはなぜですか。

2) **さんに限らず、これまでの経験であなたがケア方法を変えたとき他のスタッフにその内容を伝えましたか。以下から選択してください。

- a. 伝えた
- b. 伝えていない
- c. 該当なし (これまでの経験上、ケア方法を変えたことがない)

a. 伝えた を選択された方は、該当するものすべてに○をつけてください。

- () 変えた内容
- () 変えた理由
- () 今後の見通し (例：次の評価時期など)

3) どのような方法で伝えましたか。該当するものすべてに○をつけてください。

- () 申し送りなどを通して伝えた
- () 変更したことを記録に残した
- () 看護計画を変更した

< 評価尺度 >

伝えている内容

・実施したこと (方法・内容) と
今後の計画 4点

・実施したこと (方法) と
今後の計画 3点

・実施したこと (方法・内容) 2点

・実施したこと (方法) 1点

・伝えていない 0点

10. **さんの保清についてお聞きします。

1) 今日、実施した**さんの保清に関して患者さんの個別性に合わせて、病棟でふだんする保清のやり方に追加したり、修正したことがありますか。

() はい → 10-2) へ進んでください

() いいえ → 10-3) へ進んでください

2) 追加・修正した内容とその理由をお書きください。

3) それはなぜですか。

11. **さんのADL（日常生活動作）を上げていたり、維持していくときのことをお聞きします。

1) 苦痛や危険を防ぎながらADL拡大を行ったことがありますか。

(例：術後のADL拡大や心筋梗塞のリハビリ開始など)

() はい

() いいえ → 他の患者で構いませんので引き続き以下の質問にお答えください

() 該当なし → 12-1) へ進んでください

2) そのケアをすすめた時の予測された危険性（リスク）は何ですか。

< 評価尺度 >

・患者の状況に合わせて行っている 1点

・行っていない
根拠があつて行っていない場合 1点

根拠がない 0点

合計得点で判断する

・患者のリスクを判断している 1点

・看護行為が目指しているものや患者の可能性、希望を理解している 1点

・危険なサインを理解している 1点

< 評価尺度 >

3) それをどう防ぎましたか。

4) そのケアをすすめる中で中止したことがありますか。

() はい

() いいえ → 他の患者で構いませんので引き続き以下の質問にお答えください

() 該当なし → 12-1) へ進んでください

5) それはどんなサインがあつて中止しましたか。

12. 看護婦同士の協力についてお聞きします。

1) この1週間で、他の看護婦を手伝ったことがありますか。

a. はい

b. いいえ → 12-3) へ進んでください

a. はい を選択した方は、手伝った内容をお書きください。

2) 手伝った方はどうしてそのような手伝いをしたのですか。

- a. 自主的に手伝った
- b. 頼まれて手伝った
- c. 指示されて手伝った

3) **さんに限らず、病棟全体を巻き込むような突発的なこと（心停止・急変など）が起こった時にあなたはどうしましたか。具体的に教えてください。

13. **さんに限らず、医師の指示内容が患者の状態にあっていない、あるいは不確かだと思ったとき、あなたはどう判断し、何を行いましたか。一般論ではなく患者さんの状況、医師に働きかけた具体的な言葉、内容をお書きください。

< 評価尺度 >

- ・自主的に手伝う 2点
- ・仲間から頼まれて手伝う 1点
- ・手伝っていない 0点

< 状況の把握 > と < 自分の役割 > の合計得点で判断する

状況の把握をしている

- ・流動的な状況を把握している 2点
- ・固定的な状況を把握している 1点

自分の役割

- ・認識している 1点
- ・認識していない 0点

- ・自分の判断を含めて合っていないと言っている 3点
- ・患者の状況を含めて合っていないと言っている 2点
- ・あっていないことのみを言っている 1点
- ・あっていないと思っても、何も言っていない 0点

< 評価尺度 >

14. 今日あなたは自分の役割を、**さんやご家族に伝えましたか。

- a. はい
- b. いいえ

- ・役割を伝えている 1点
- ・役割を伝えていない 0点

15. あなたは、**さんやご家族に初対面の時に自己紹介をしましたか。

- a. はい
- b. いいえ

- ・自己紹介をしている 1点
- ・自己紹介をしていない 0点

16. 今日、**さんに行った検査、処置の看護ケアは手順通りに行いましたか。

- a. 手順通りに行った
- b. 理由があって手順を変更した
- c. 手順通り行わなかった

17. あなたの病棟では看護婦同士や他の職種と気持ちよく仕事できていますか。

1) 看護婦同士の場合

- a. 非常に気持ちよく仕事ができる
- b. まあまあ気持ちよく仕事ができる
- c. あまり気持ちよく仕事はできない
- d. 気持ちよく仕事ができない

2) 他の職種の場合

- a. 非常に気持ちよく仕事ができる
- b. まあまあ気持ちよく仕事ができる
- c. あまり気持ちよく仕事はできない
- d. 気持ちよく仕事ができない

